2026 年 10 月 7 日（第 1.3 版）

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報／研究用に保管された検体を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和 3 年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第 1 号、令和 5 年 3 月 27 日一部改正）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

［研究課題名］　リンパ系腫瘍の PDX モデルの作成　- NJHSG_PDX24 -

［研究代表機関名・長の氏名］　北海道大学病院　　渥美　達也

［研究代表者名・所属］ 中川　雅夫・北海道大学病院　血液内科

［共同研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名］
札幌北楡病院　血液内科・太田　秀一・目黒 順一
愛育病院　血液内科　・泉山　康・盛　暁生

［研究の目的］
患者さんのリンパ腫細胞を免疫不全マウスに移植する PDX（Patient-derived xenograft）モデルを作成し、増殖の特徴および抗腫瘍薬の単独または併用による効果を検討する

［研究の方法］
〇対象となる患者さん
悪性リンパ腫と診断された患者さん、あるいは悪性リンパ腫を疑われた患者さんで、2010 年 4 月 1 日から研究実施許可日までの間に、以下の文書にて同意を得て検体採取・将来の研究への利用と保管されることに同意された方。
・「悪性リンパ腫細胞における増殖生存関連分子の基礎的検討- NJHSG ML18 -」（自 018-0013）
・「免疫チェックポイント分子発現の末梢性 T 細胞性リンパ腫細胞に与える影響の基礎的検討- NJHSG PTCL19 -」（自 019-0266）
・「悪性リンパ腫細胞における SLAMF の基礎的検討　NJHSG-ML20-SLAMF 研究」（自 020-0312）
・「悪性リンパ腫における遺伝子変異と分子病態・治療反応性の検討　- NJHSG_ML23 -　」（生 023-0004）
・「北海道大学病院　血液内科：診療目的で採取された血液・組織や、研究目的に提供いただく血液などの研究用保管とその利用」（生 025-0128）

〇利用する検体・カルテ情報
検体：組織（リンパ節・皮膚など）や体液（血液、骨髄液、胸水、腹水）
カルテ情報：2033 年 3 月 31 日までの情報を収集します。

1）背景情報：年齢、性別、病歴、診断名、治療歴、全身状態、予後
2）血液学的検査結果：ヘモグロビン、白血球数、白血球分画、血小板数
3）血液生化学的検査結果：総蛋白、アルブミン、総ビリルビンなど
4）骨髄検査結果
5）組織生検検査結果
6）画像検査結果：PET-CT 検査、CT 検査、レントゲン検査

この研究は、北海道大学病院と上記の共同研究機関で実施します。上記の検体や診療情報は、タンパク・mRNA 発現および遺伝子の解析のために、北海道大学病院の他、株式会社エスアールエル、株式会社ビーエムエル、モルフォテクノロジー社、ユーロフィンジェネティックラボ、レリクサに郵送されることがあります。解析後は北海道大学病院へ返却されます。

[研究実施期間]
研究実施許可日(検体・情報の利用開始：2024 年 10 月頃)～2035 年 3 月 31 日（登録締切日：2033 年 3 月 31 日）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して管理いたします。

＊上記の研究に検体・情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[北海道大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口]
北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目
北海道大学病院血液内科　　担当医師　中川雅夫
電話　011-706-7214

[当院（共同研究機関）の連絡先・相談窓口]
住所：
医療機関名：　　担当医師：
電話：